RLM2015アジェンダ

■参加者：上海, 台湾, 香港, モンゴル, 韓国, 北京
ボード（吉田代表, 3つ為副代表）, APU校友会事務局, オブザーバー（シンガポールチャプターリーダーMandy）
■日程：Sat 28 Nov 2015 1:00pm - 6:00pm／Sun 29 Nov 2015 9:00am - 12:00 noon day1:Sh(300min), Day2:3h(180min)

DAY	項番	分類	アジェンダ	内容	所要時間（）			発表者	種別	資料	備考	議事録	
2015/11/28	1	イントロ	イントロ	・校友会代表からのあいさつ ・今日の進め方	10	13:10		ボード	共有			【挨拶】 吉田代表より前回の韓国にCLMの経験からRLMに至って経緯を説明、シンガポール、ハノイのRLMを簡単に紹介。 RLMの分け方、来年のホスト国を今回のRLMで決める旨を説明 近いからこそ共通なトピックや課題を解決することはＲＬＭの目的を紹介し、MTGの運営についてみんなからの意見をもらうのも今回の会議に一つの目的 【今日の進め方】 28日には18時までRLMをやる。18：30から天津、北京、山東など在住の校友と懇親会	
	3	校友会全体	校友会全体の紹介	・校友会のビションの共有 ・組織の紹介	20	13:30		ボード	共有	1．3．4		【校友会の組織の紹介】 吉田代表が資料4にもとづいて説明した 【校友会のビション】 吉田代表が資料に基づいて説明した １．全体国1 30カ国1万3千人である校友グループ、国内/海外２８個チャプター、最新なチャプターは香港Ｃ ２．校友会ビージョン、「グローバルファリー」世界のどこにいても家族にいるように感じてもらいたい「自己実現」ネットワーク、経済を利用し、校友達にビジネス以外のゴールを達成してもらいたい。 新規Ｃの設立について 予算の一部を自己実現のために使う、提案を募集 ３．校友会事業をサポート機関（ボード、事務局）の紹介、代表を卒業生の全員が投票し、選出する、ディレクターＣＬの投票で決まる	
	2	自己紹介	自己紹介	ボードメンバー＆アブザーバーの挨拶、リーダーズの自己紹介	30	14:00		出席者全員			・自己紹介 一個人のお話、何を聞きたいか、	ごっか（中国出身２０１２卒業）楽天で企画の仕事をする ジセイ（上海出身2013年卒業）ＮＴＴで購買の仕事をする ヨー（上海２００９）ａｐｕ上海事務所で所属、チップマで観察役 イラン（韓国２００９）ソールでウェブ運営仕事をする ファン（韓国一期生）Ｃの副リーダー シュー（台湾出身）乗務員トレニング ハタ（台湾出身2005卒業） 白（天津出身2011年卒業）日系会社の販売職 ﾗｳ（天津出身2006卒業）日本で人材発見会社で6年間勤めた、今天津で人材会社で働く、提案：北京チャプターと呼ばれるなど、リーダーＣＬの打ち合わせはほとんど天津でする、チャプター名は天津-北京チャプターにする 雪（別府出身2010年卒業）大分銀行で勤める はやと（2008年卒業）IT系会社で働く ガナ（モンゴル出身2011年卒業） ダジー（モンゴル2010年卒業）2013年から三井住友銀行で働く	
	4	チャプター	チャプター間の情報共有	1.年間スケジュール（主なイベントの紹介） 2.ベスト・プラクティスなイベント 3.各チャプター2校ている問題 4.目指すチャプター像 5.集客方法の工夫,ボードは良い集の共有） 6.どうやって韓国大きいしていたか 7.チャプター総会について	100	15:30		各チャプター	共有	5	各チャプターの持ち時間15分 （発表5分分、質疑応答5分） +5チャプター。	①チャプターの紹介 【香港】 活動：7月設立記念パーティから本格に活動を展開、一番香港Ｃらしいのは大分県人会と合計で40人、別府国家での合同イベント、初めて香港に来る外国の校友を助ける組織が作りたい、ビジネスに関する活動にも目指す。 課題：移動頻繁でメンバーの情報管理は難しい 提案：新規メンバーを誘致するため、カフェテリアでチャプター紹介のボードを設置 【北京-天津】 活動：大分県人会と連携で、日本大使館のカラオケ会（大学と校友会の認知度UP）、忘年会、登山体 課題：出席率は低い、メンバーは校友会の趣旨が分からない、校友会の活動に参加するため、来北地域、山東省の校友達にとって交通費の負担は高い 【台湾】 活動：これから就職、進学ガイダンスを実施する予定。 課題：ＦＢの広告以外の集客方法を探す 【韓国】 活動：一期生を中心に、新年会、忘年会を開催する。これから、就職ガイダンスを実施する予定。業種別の交流会も計画中。チャプターの機能を発揮して、メンバーは自ら参加したい活動を作りたい 課題：自分のチャプターの卒業生リストを申請方法 【上海】 sports,familyは上海Cの特徴。 活動：上海事務所と連携で、新入生を誘致（年間２－３人）、キャリア、ビジネス、ａｐｕの窓伝など同時に行う。それを通じて、Cの規模を大きくなることに目指す。ボランティア活動の展開。	【モンゴル】 活動：APU studyfair、APU説明会の翻訳、情報更新用のウェブサイトを作った。 ニイズ：個人情報をウェブ上のアップロードの安全性。直接に事務局にリストを申請のはベスト。 ＊上海とモンゴルアＣは活動の写真を使いなが5、説明するのはさすごく分かやすい。 ②吉田は他のチャプターの活動の紹介 １．家族一緒でenjoyする活動の四国チャプターの仕組み ２．ボランティア活動の予算申請はチャプターの予算以外はグループ補助金に申請できること。それとも自己実現にも繋がる ３．チャプターの連携イベントの紹介
	5	BREAK			20	15:50							
	7	チャプター	チャプター総会について	必須開催であるチャプター総会の実施について改めてアナウンス	20	1610		ボード・シンガポール・CL	共有		＋シンガポールの総参を紹介してもらう。	チャプター総会の開催は必須。理由その場での代表・副代表などの選挙・承認が必要なため MANDYからシンガポールの総会の紹介：SHARE＆CARE、チャリティイベント、APUとの連携 コメント：選挙は総会でしかできないか？ 回答：メンバーが集まりにくい時に、FBでの投票でｏｋ。 代表の決め方事前にアプローチ、総会でメンバー達と確認。新規チャプターは準備スタッフの間に選出する。	
	6	予算	チャプターの予算について	チャプターの予算配分について意見交換をしたい ・予算の申請標準の紹介 ・申請項目の紹介 ・各チャプターの年間予算書共有	80	1730		全員 シンガポールCL	意見交換	8	予算検討委員会にも確認は年一回してもらうことを決議する。	Q：香港は特別行政区で、中国人は入境ビザが必要、中国の南広州、福建などからの卒業生が香港Cの活動に誘致するため、どぴのサポートができる？ A：検討する Q：一年一回（年末）大人数の集まりの補助金（食事代）はどのぐらい申請できる。 A：総会は1人5000円で飲食代をサポートする。ただの飲み会は補助金を出ない。 校友会の活動に参加する意味：１．校友会の業界間の交流が出来ること（投資、就職活動に役に立つ） Q：FB内部のアドや国の校友連絡グループを作るための補助金がもらえる。 A：ＳＮＳでのグループ作る補助金を出せる。校友会ウェブのｎｅｔｗｒｋｓ機能でも利用できる。 Q：1月のCの年度企画を申請する際にや年度の企画したい活動の補助金を申請するか？また活動実施する際に一つずつ補助金を申請するか？ A：一月の年度企画書は総予算配分のためですので、活動の事前に毎回の申請が必要 Q:チャプター主催ではない活動に補助金がもらえるか A:メンバーは一緒に使う備品、経費が必要があれば補助金をだす。校友会の主題ではなくても、地域の密着な公に繋がり有意義なイベントに補助金を出す Q:自己実現についての補助金申請の標準（目的、申請金上限） A：申請の基準の明確化来年度にｅｘｃｅｌ発表、財務の判断が必要。全体200万円ぐらい。	
	8	その他	ボードからの共有事項＆パックー	・RLMはシンガポール、ハノイの情報共有 ・その他事務的な連絡事項 ・＆パックー	20	1800		全員	意見交換	9			
					300								

DAY	項番	分類	アジェンダ	内容	所要時間（）			発表者	種別		備考	議事録
2015/11/29	1	前編	Loopassの紹介	Loopassの紹介	10			ボード	共有	6		LOOPASの活動を紹介し、今後はプロモーションのため撮影依頼が来る際は協力してほしい 各チャプター内から、在校生と連携してイベントやプロモーション活動を行いたいときはLOOPASと共同で行うことも可能
	2	チャプター	チャプターの新規設立に向けて	・吉田地域にも校友にアプローチをしたい。 ・人員が多くチャプターの存在しないエリアへは重点的にアプローチ。 ・協力しの関でにチャプターが設立できそうな地域があれば教えて頂しい。	20				意見交換		チャプター設立の条件： ・1５名以上の校友がアクティブになること	吉田は空白地域を紹介、卒業生が多い地域の現地校友を募集 オーストラリアCの開発 新規チャプターコアメンバーは交換留学生にも誘致
	3	RLM	次回開催場所・時期	1)次年度のRLMについて 2)白より各ホストチャプターのタスクについて紹介） 3)次回の幹事チャプター及びRLMの概要を決めたい	50			全員	意見交換	7		①吉田から来年度のＲＬＭの開催時期、場所など（交通面では首都に望み）、予算（80-100万円）、他のユニットの来年度の場所などの情報を共有 ②白(天津・北京C)から今年のＲＬＭの準備についての共有。自らが感じた不足点：参加者とのビザの確認できない、他のＣＬの事前連絡がない、ホテルのアクセスの連絡は遅い 旅行代理店とＣＬの自分のアレンジ：手間、送金にかかわって、来年また検討 ③【来年のRLMの選定について】 来年RLM主催したいＣ：香港、韓国、モンゴリア 香港Ｃ：今年の7月に組み立てばっかり、同時に総会も、香港の校友は世界中の友達ふるとを感じさせたい、交通も便利。 韓国Ｃ：主催はプサンだったら、プサンチャプターを作る機会。3期の韓国卒業生（約100名）はプサン出身で、RLMは現地の学生にアプローチするとてもいいきっかけだ。 モンゴリアＣ：家族のようなチャプターが作りたいから、RLMをきっかけに100名ぐらいの現地卒業生とつなげたい。交通面ではユニットの各国との窓口便がある 結果：来年度のＲＬＭはモンゴリアに決まった（6月25～26日に仮置き）！	
	4	BREAK			20								
	5	RLM	RLM参加人数の妥当性	各チャプターから1名か、2名か意見が欲しい	10			全員	意見交換			【一人】 意見が出やすい、コストが下がる、 【二人】 意見交換しやすい、一人で着付けられない点をカバーできる 次世代への引き継ぎ、二人目の分は自費で支払うことが出来るチャプターもあるが運営の効率を考えると、ディスカッションしやすい1チャプターあたりの参加人数は2人が最大人数、メンバーのモチベーションを向上させることは別途検討する。 結論：全体のRLM内容わってから決める	
	6	その他	SGUについて	事務局からSGUについて紹介	10			事務局	共有				
	7	その他	パックーとその他意見交換	時間パックー及び他に意見交換したいことがあればこの時間でする。	20			全員	意見交換			RLMのスケジュールの事前共有 チャプター紹介シートは一ヶ月前までにＣＬに送信することを希望 テーブルのアレンジで違い席が確定したい 新規チャプターを設立するための準備。（マニュアル、設立準備委員会、事務局とボートのサポート） 校友会の予算を投資すること。
	8	その他	終わり	リーダーズからの感想 ボード&事務局からの感想、まとめ	30			全員	意見交換			【モンゴリア】来年度RLMの主催のことを12月12日の総会でアナンス。RLMアジェンダの事前共有が欲しい（来れないメンバーの事前相談、当日の食事などアレンジできる） 【上海Ｃ】今回は初めて、ＣＬとしてRLMに参加し、これから上海Ｃの運営について考える機会となった、校友会のことを上海の高校生にも宣伝していきたい。 【北京-天津Ｃ】ユニットのグループを作りたい、RLMで意見交換できて、Cのこれからの活動を発想させた。就職支援、スポット大会を開催したい。校友会を通じ、天津、北京在住の卒業生の繋がりを強くせる 【韓国Ｃ】今回の内容をメンバーにも伝え、韓国Ｃこれからの活動に生かしたい。 【台湾Ｃ】リーダーの引継ぎことも良いことつ、再来年台湾でRLMできるような準備をする 【香港Ｃ】卒業してから、会社員として生活しているが、RLMが言っかけて、また大学や校友との繋がりを続けたいと思った。香港Ｃの設立の経験を生かしこれからの新規チャプターにサポートしたい 【ごっか】校友会は国際組織を目指したい 常に改善するべき 【吉田】RLMで出来上がったことをＣに生かし、１３万の卒業生を繋げることはCLの責任である
	9	その他	記念撮影	記念撮影	10			全員				
					180							